

プロセッサオプション

インストール手順

HP ProLiant ML350e Gen8 v2サーバー用



概要

このカードでは、プロセッサ、ファン、およびヒートシンクを取り付ける手順について説明します。

詳しくは、サーバーのユーザーガイドを参照してください。

製品の特長、仕様、オプション、構成、および互換性について詳しくは、HP Product BulletinのWebサイト<http://www.hp.com/go/productbulletin>（英語）にあるその製品のQuickSpecsを参照してください。

キットの内容

- プロセッサ
- ヒートシンク
- ファン
- 本書

プロセッサの取り付け

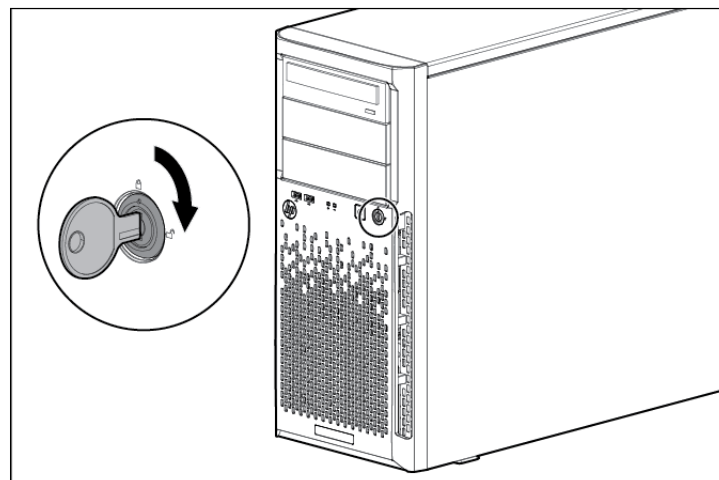
サーバーは、シングルプロセッサおよびデュアルプロセッサでの動作をサポートしています。

△ 注意：プロセッサやシステムボードの損傷を防止するために、このサーバーのプロセッサの交換や取り付けは、認定された担当者のみが行ってください。

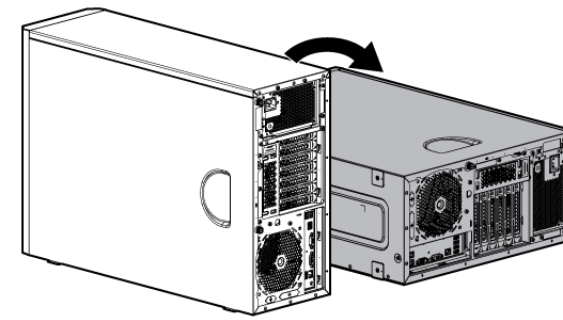
△ 注意：サーバーの誤動作や装置の損傷を防止するために、マルチプロセッサ構成では、必ず、同じ製品番号のプロセッサを使用してください。

🔧 重要：以前より速度の速いプロセッサを取り付ける場合は、プロセッサを取り付ける前に、システムROMをアップデートしてください。

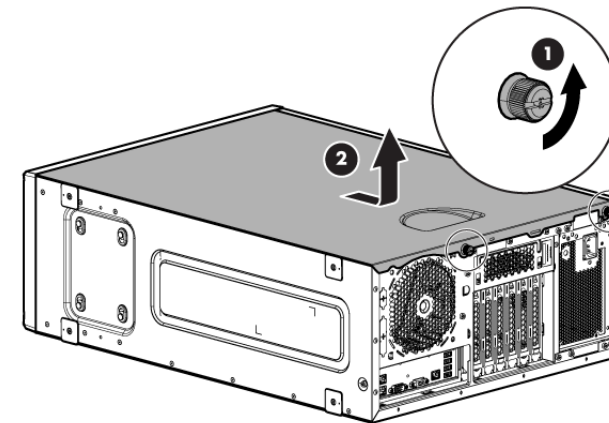
1. 電源ボタンを押します。
サーバーの電源が切断され、サーバーはスタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。この状態でも、サーバーには電源が供給されています。
2. 以下の手順に従って、電源をすべて切ります。
 - a. 各電源コードを電源から抜き取ります。
 - b. 各電源コードをサーバーから抜き取ります。
3. フロントベゼルのロックを解除します。



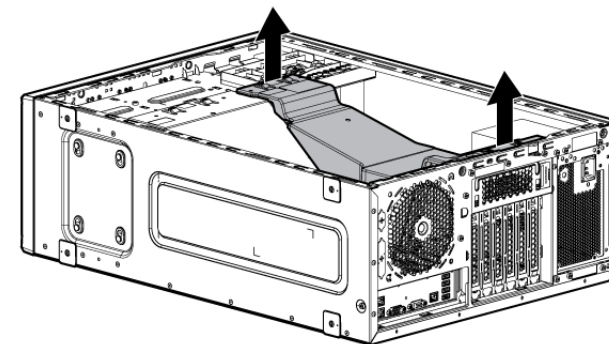
4. サーバーを横向きに置きます。



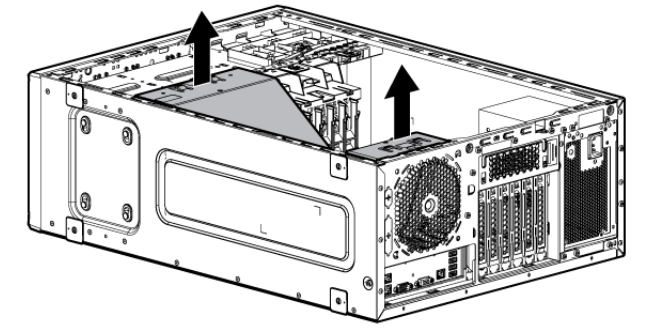
5. 次の手順に従って、アクセスパネルを取り外します。
 - a. アクセスパネルのつまみネジを緩めます。
 - b. アクセスパネルを後方にスライドさせます。
 - c. アクセスパネルを持ち上げて、シャーシから取り出します。



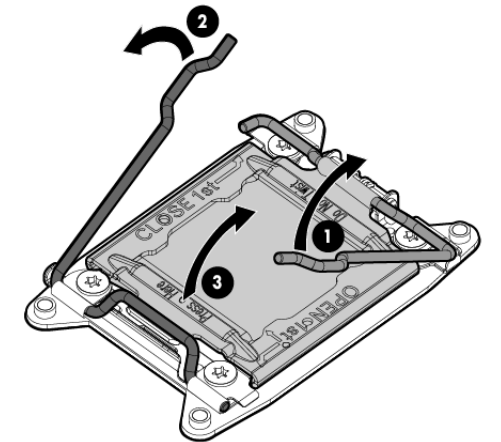
6. PCIエアバッフルが取り付けられている場合は取り外します。



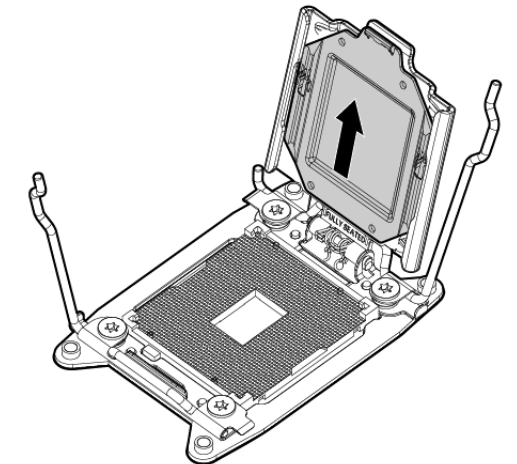
7. システムエアバッフルを取り外します。



8. 示されている順序でプロセッサの各ロック用レバーを開き、プロセッサ固定用ブラケットを開きます。



9. 透明なプロセッサソケットカバーを取り外します。プロセッサソケットカバーは、将来使用できるように保管しておいてください。



© Copyright 2013, 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

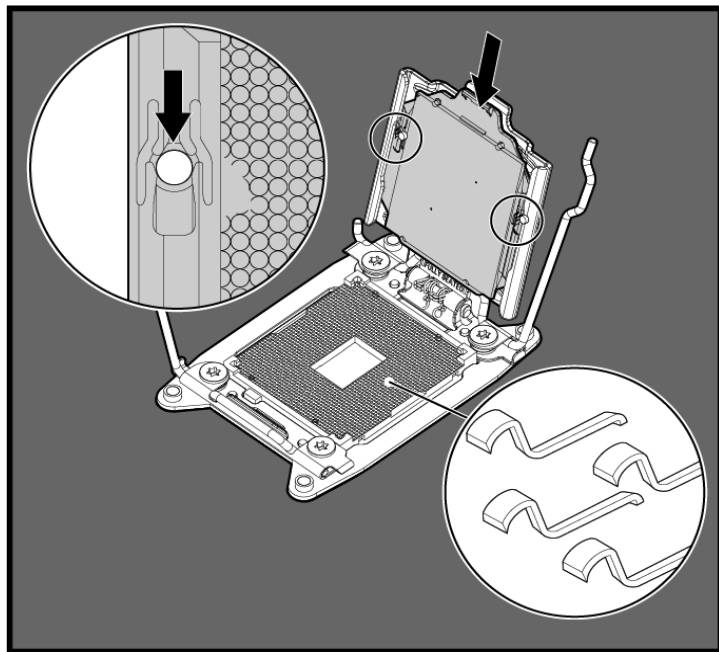
本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号：742230-192
2014年1月
版数：2



742230-192

10. プロセッサを取り付けます。プロセッサの両側にあるプロセッサ取り付けガイドを目で確認しながら、プロセッサ固定用ブラケットにプロセッサを確実に固定します。システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。

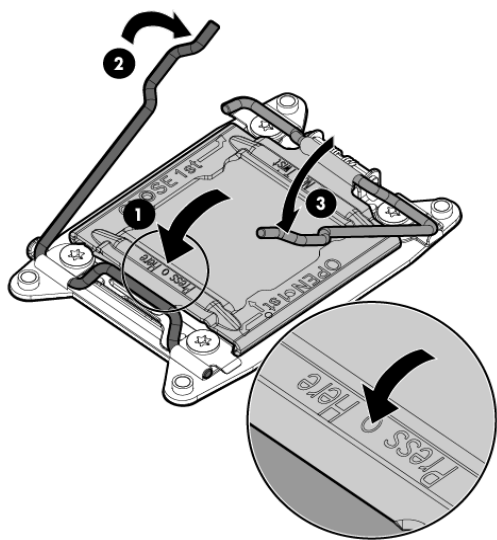


△ **注意：**システムボードのピンは、非常に壊れやすく、簡単に損傷します。システムボードの損傷を防止するために、プロセッサまたはプロセッサソケットの接点には触れないでください。

11. プロセッサ固定用ブラケットを閉じます。プロセッサがプロセッサ固定用ブラケットに正しく取り付けられている場合、ソケットの前面でプロセッサ固定用ブラケットはフランジにかかっていません。

△ **注意：**プロセッサを押し込まないでください。プロセッサを押し込むと、プロセッサソケットやシステムボードが損傷する場合があります。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。

12. プロセッサ固定用ブラケットを押しして正しい位置で固定し、プロセッサの各ロック用レバーを閉じます。プロセッサ固定用ブラケットの示されている部分のみを押してください。



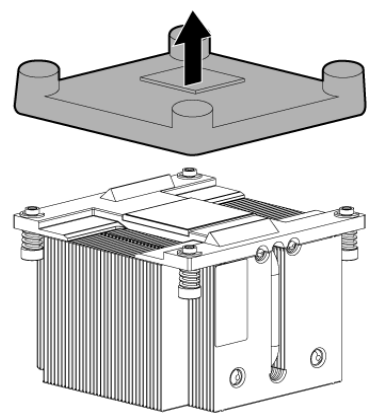
△ **注意：**プロセッサのロック用レバーを閉じる際は、プロセッサカバーソケットを閉じて押し下げてください。レバーは抵抗なく閉じるはずですが、無理に閉じると、プロセッサとソケットが損傷し、システムボードの交換が必要になる場合があります。

△ **注意：**プロセッサソケットのピンは、非常に壊れやすくなっています。ピンが壊れると、システムボードの交換が必要になる場合があります。

△ **注意：**プロセッサのロック用レバーを完全に開かないと、取り付け時にプロセッサを固定できず、ハードウェアが損傷する場合があります。

13. ヒートシンクからサーマルインターフェイス保護カバーを取り外します。

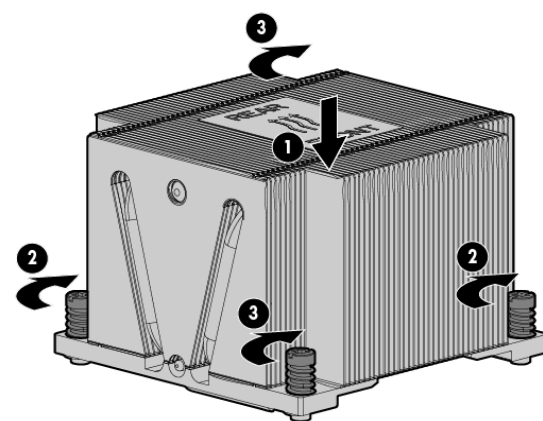
△ **注意：**カバーを取り外した後、サーマルインターフェイスメディアに触れないでください。



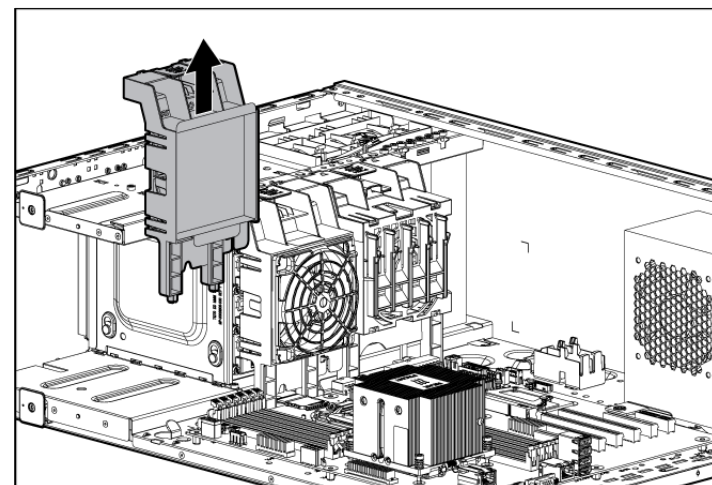
14. ヒートシンクを以下の手順で取り付けます。

- ヒートシンクをプロセッサバックプレート上の正しい位置に置きます。
- 対角線上にある1組のネジを半分締めて、次にもう1組のネジを締めます。
- 同じ順序でネジを完全に締めてから、取り付けを完了します。

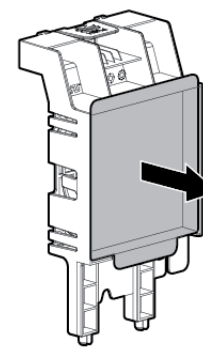
△ **注意：**ヒートシンク固定用ネジは、対角線上（「X」字のかたち）にあるペア単位で締めたり緩めたりしてください。ボード、コネクタ、またはネジの損傷を防止するために、ネジを締めすぎないでください。システムに付属しているレンチを使用して、ネジの締めすぎを防止します。



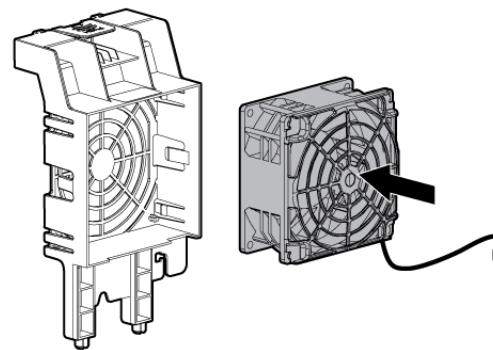
15. ファンローケーション3からファンブラックを取り外します。ファンの位置と番号の情報は、サーバーのユーザーガイドまたはアクセスパネルに貼付されているラベルを参照してください。



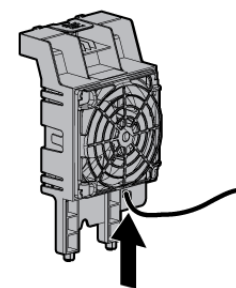
16. ファンブラックからマイラーカバーを取り外します。



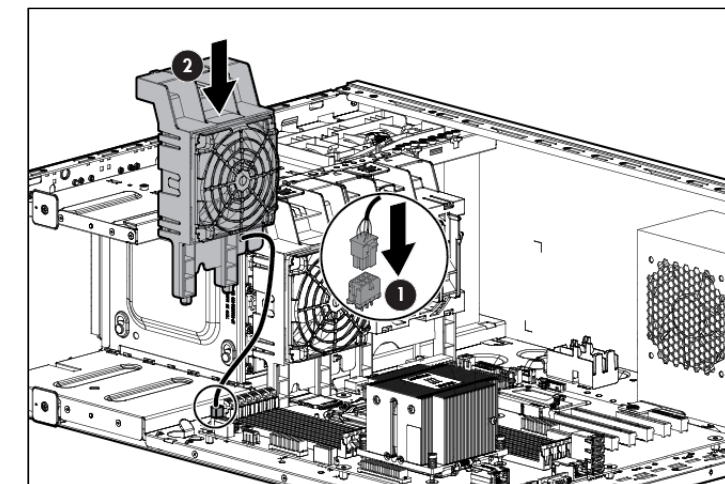
17. ブラックにファンを取り付けます。



18. ファンケーブルをケーブルスロットに通して配線します。



19. ファンケーブルをシステムボードに接続した後、ファンを挿入します。



20. システムエアバッフルを取り付けます。

21. PCIエアバッフルが取り外されている場合は、取り付けます。

22. アクセスパネルを取り付けます。

23. サーバーを垂直の状態に戻します。

24. フロントベゼルをロックします。

25. 各電源コードをサーバーに接続します。

26. 各電源コードを電源に接続します。

27. 電源ボタンを押します。

サーバーはスタンバイモードを終了し、すべての電源がシステムに供給されます。システム電源LEDがオレンジ色から緑色に変わります。

以上で取り付けは完了です。